

# Numazu Fresh News

清水町立南中学校3年生を招き総合学習  
「地域の専門家に学ぼう」2回目を開催

発信日:2015/10/21

発信者:沼津河川国道事務所

清水町立南中学校3年生の総合的な学習の時間として、3年生23名を対象に、4回にわたり事務所職員を講師とした学習会を実施しています。第2回目となった10月20日(火)は「災害時の危機管理と災害対策車の役割」という内容で、災害時などの道路管理について説明した後、道路パトロールカーを見ながら実際の道路パトロールについて学びました。また、狩野川河川敷では、積み土のう工法・ロープワーク、災害対策車両(排水ポンプ車、照明車)の機器操作を実際に体験してもらいました。



道路管理についての説明



道路パトロールについて説明



災害時を想定し、狩野川で土のう製作及び積み土のう工法を体験



災害対策車両(照明車高さ10m)の操作



災害対策車両(排水ポンプ車)の操作



緊急時に役立つロープの結び方を体験

参加した生徒からは、「道路管理の必要性や24時間体制で道路を守ってもらっていることを知った」「排水ポンプ車の能力のすごさに驚いた」「土のうの作り方を教えてもらえて良かった」などの意見を頂きました。

次回は、10月27日(火)に、笹原山中バイパスの現場見学を予定しています。

記事の詳細については河川副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせ下さい。